

内閣総理大臣 安倍晋三 様
衆議院議長 大島理森 様
参議院議長 伊達忠一 様

日印原子力協定を承認・批准しないことを求める請願署名

2月24日、政府は「日印原子力協力協定」（以下、「本協定」）を、承認案件として国会に提出した。私たちは、インドや世界の人びとと共に本協定に反対し、強く抗議するものである。

日本は、唯一の戦争被爆国として「核廃絶と不拡散へ向けた国民の努力」を基本方針としてきたが、本協定の署名・批准は完全にこれに逆行する。インドは核拡散防止条約（NPT）に未締約でありながら、2度も核実験を強行した国である。本協定を承認することは、日本がインドを事実上の第6の核兵器国として承認することに他ならない。本協定が発効することにより、インドは原発も核兵器も増産することが可能となり、南アジア地域での核軍拡競争の激化を引き起こすことは明白である。本協定は、日本と他国との協定とは異なり、インドに使用済み核燃料の再処理とウラン濃縮なども認める一方、再核実験時の協力停止条項は不明確である。

また、原発メーカーである東芝、日立は、経営不振から原発輸出策見直しに踏み込まざるを得ない状態であり、世界における脱原発の流れは止めることはできない事態に立ち至っている。

福島原発事故後の「原子力緊急事態」が続く日本が、原発輸出を推進することは、人類の社会正義に反する。だからこそインドの原発建設予定地の住民たちは、「日本は原発事故を輸出するな！」と叫び続けるのである。

私たちは、日印原子力協力協定を承認・批准しないことを強く訴えます。

請 願 事 項

1. 日印原子力協定を承認・批准しないこと。

氏 名	住 所

取り扱い団体

連絡先

日印原子力協定国会承認反対キャンペーン：グリーン・アクション、グループ：南アジアの原発と核兵器、原水爆禁止日本国民会議、原発いらない福島の女たち、原発メーカー訴訟原告団、コアネット(戦略ODAと原発輸出に反対する市民アクション)、さよなら原発神戸アクション、「しないさせない！戦争協力」関西ネットワーク、日本山妙法寺、平和をつくり出す宗教者ネット、首都圏反原発連合、たんぼぼ舎、特定非営利活動法人(NPO 法人)ピースデポ、特定非営利活動法人(NPO 法人)ふくしま地球市民発信所、とめよう原発！！関西ネットワーク、ピースポート、武器輸出反対ネットワーク(NAJAT)、平和と民主主義をめざす全国交歓会、認定特定非営利活動法人(NPO 法人)FoE Japan、認定特定非営利活動法人(NPO 法人)原子力資料情報室、ノーニュークス・アジアフォーラム・ジャパン、緑のハーモニー調布、美浜・大飯・高浜原発に反対する大阪の会（50音順）

第1次集約4月末 送付先：原子力資料情報室（松久保）〒162-0065 東京都新宿区住吉町 8-5 曙橋コーポ 2階B